



千曲川地域の人と文化



NPO法人上田図書館倶楽部 2012年1月



米津福祐 絵

ていきたいと考えている。ていきたいと考えている。変化の激しているように思われる。この二今年も電子ジャーナル「環」を発行つのキーワードをかみしめながら、増していきたい。そして、発行を通していきたい。そして、発行を通していきたいと考えている。変化の激していきたいと考えている。

表紙の写真 「新春を迎えて」

写真・文 矢幡正夫

新たな年を迎え、ご来光が徐々に人家や農地を覆う雪面に輝きを広めていきます。桜の木々も雪の花、冬の日差しは柔らかく年の初めを盛り立てています。ため池内では、白くベールに覆われた桟橋が船着き場のように日差しを迎えています。ため池が多い塩田の里では、過去に塩田鯉で栄えた時代がありました。上窪池では発祥の地として記念碑や桟橋など名残となっています。

contents



| 4 | " セカンドライフを楽しむ " 「 時代を見つめ、自然とともに 」 渋谷泰一さん 伊藤文子 |
|----|--|
| 6 | " 信濃の美術館を歩く " 青木村郷土美術館 「見返りの塔」に見守られて 海野郁 |
| 9 | "波紋" 有明美術館再訪 はな |
| 10 | " 観点 " 「情」と「絆」を言魂として 岡田基幸 |
| 12 | " 連載 " 「 我々はいつ生まれ、いつ死ぬのか 」 さなだクリニック 澤田祐介 |
| 14 | 藻岩薺(モイワナズナ) 吉池みどり |
| 16 | パズル ちょっといっぷく 萌 |
| 17 | " ぶらり散策 " ささやビジネスライブラリー |
| 18 | "随想"「人と祭りと神々と」嶋田貴美子 |
| 20 | "図書館訪問記" 閑話休題 「 読書と図書館のすれ違い 」 宮下明彦 |

23 あとがき

セカンドライフを楽しむ

「時代を見つめ、自然とともに」 渋谷泰一さん



み、取材が終ったときには晩秋のや 奥様も交えて話が次から次へと弾 曲川近くにお住まい。話題が豊富で 柄の渋谷泰一さん72歳。東御市の千 かな表情で話され、気さくなお人 メージを抱きがちだが、終始にこや わらかい陽射しは西へ傾いていた。

ず、会長や講師に担ぎ出されてい ていたが、周囲がそうはさせてくれ わけではなく、話は20年前にさかの る。地域の信望は一朝一石にできた 退職後は静かに晴耕雨読と考え

> だこの住民運動は地域の歴史に残 も多かったが、地域住民との間に固 と買い取る手段に出て阻止を勝ち ず、黙って見過ごすことができない る、などを知って地下水が汚れるの 取った。この間10年以上、嫌がらせ を引き受けることになり、署名を集 現役で忙しい時期だったにも拘ら を危惧し、阻止運動のトップに立つ。 業廃棄物が埋められようとしてい できようとしたとき、地図の等高線 い絆が築かれる。同時に情熱を注い には建設予定地の一部の森を、有志 めたり県に陳情に行ったり、最終的 正義感の持ち主。住民運動の会長 が変わるほどの工事、芝生の下に産 ぼる。東御市に二つ目のゴルフ場が

係で、東日本大震災後、福島原発事 誕生」という本を翻訳出版した関 また、20年ほど前に「原子爆弾の るほどの体験となった。

はできない、といったことなどをわ を頼まれる。原子爆弾と原子力発 故関連のことで各種学習会の講師 かりやすく語っている。 電所の違い、原発の危険性はゼロに

う。「有機農法で育てた野菜はとっ た太極拳は現在初段、東御市の太 野沢菜、大根などが立派に生長し てもおいしい」と奥様も太鼓判。取 野菜を育てる。春から秋までの自家 極拳協会の会長をしながら週に2 材に伺ったときは、ホウレンソウや 用は全て賄えるという力の入れよ 太極拳がベースになっているという。 すらりとした体型、日常の動きにも 〜3回汗を流す。まっすぐな姿勢、 また100坪ほどの家庭菜園で 一方、健康維持に7年前から始め

さらに10年前に山林を購入。自

収穫を待っていた。

6 h 伐や除伐を進めるうちに林床に光 と「身近に林のある暮らし」に憧れ 宅から車で10分ほどのところに0. るようになった。ギンランやシュン が届くようになり、山野草が見られ す。初めは鬱蒼としていた林も、間 し、今は林の中で至福のときを過ご ていた。60歳過ぎてその夢を実現 ヤキ林の原風景が忘れられず、ずっ a。故郷、神奈川県厚木のケ

ラン、ウバユリ、トチバニンジンなど

バーベキュー、家族のビッグイ タケ、ナメコなどを育てる。採 が、植菌してシイタケやクリ ボーなど天然キノコも採れる キノコ。ムラサキシメジやリコ り立て新鮮キノコはその場で たりも。最も大きな楽しみは たり、間伐材でシーソーを作っ んのためにハンモックを吊るし が心和ませてくれる。お孫さ

は林内に賑やかな笑い声が響く。 ベントになっている。このときばかり

谷さんは常にいまを見つめている。 る。自然の中で汗を流しながら、渋 の畑仕事、ひとり黙々と山林の手 入れ、時には日本の安全について語 千曲川のせせらぎを聴きながら

平成23年11月15日訪問 伊藤文子



青木村郷土美術館

~「見返りの塔」に見守られて

を集に







ている。大正期、山本鼎が提唱した民美術の木端人形が多数展示されビーには、ガラスケースに入った農開館20年目を迎えた美術館口美術館」は建つ。

農民美術運動は青木村にも波及し、

多数の農民が参加した。以前は村

羅漢石像を眺めながら辿ると、正

大法寺脇の坂道を、ユーモラスな

れる。その塔の裾野に「青木村郷土面に国宝大法寺三重塔が垣間見ら

家・桜田晴義の大作3点である。20 込んでくるのは、青木村出身の画る。展示室に入ると、まず目に飛びことだと桜田義文館長はおっしゃかりの人々や文化を発掘し広める」 美術館のコンセプトは、「郷土ゆ

を含め、美術館の収蔵品は寄贈

なものとなっている。こうした作品の家々にあった人形も、今では貴重

が大多数を占めているという。

る。その項の作品『燭台』と『花園に画廊主に認められ売れるようにな期不遇の生活を送っていたが、ある代後半、スペインに渡った彼は、一時

現在は軽井沢で制作を続けている。その頃の作品『燭台』と『花園にて』が、妖しさと懐かしさが混じった不思議な魅力を放っている。スペインで最初に『燭台』を買ったのがた不思議な魅力を放っている。スペカッたそうだ。館長の実弟でもある晴義は、長いスペイン暮らしの後の作品『燭台』と『花園に面廊主に認められ売れるようにな画廊主に認められ売れるようにな

の姿は、素人目にも確かに素晴らしたとのこと。素朴ながら凜としたそいが何点か並ぶ。見入っていると、ついが何点か並ぶ。見入っていると、ついが何点か並ぶ。見入っていると、ついが何点か並ぶ。見入っていると、ついが何点かがぶ。見入っていると、ついは良寛、芭蕉、大原女などの木彫には良寛、芭蕉、大原女などの木彫には良寛、芭蕉、大原女などの木彫には良寛、芭蕉、大原女などの大りで描いた女りの姿は、素人目にも確かに素晴らしたとのこと。素朴ながら凜とした。

たが、その壺も常設展示されている。たが、その壺も常設展示されている。い。大法寺の古瀬戸の壺も出品さい。

展示されていて、必見である。日本では珍しいテンペラ画が数点思を開きたいとのこと。美術館には、品を残していて、館長はいずれ回顧品を残していて、館長はいずれ回顧とは、する。彼は画家として世界的に名高い絵本作家として世界的に名高い

他にも、小山敬三や丸山晩霞、青本作品など、郷土の作家のものが 事な作品など、郷土の作家のものが 事な作品など、郷土の作家のものが 重な作品など、郷土の作家のものが 重なが開催されるが、常設展示は 重なが開催されるが、常設展示は を が、常いでは年6回の企

窓からは、栗林一石路の碑鑑賞後に入った喫茶室の大きな

「シャツ雑草にぶっかけておく」

遺族から美術館に寄贈された。こる。平成18年、500点もの遺品がいて活躍した一石路の代表句であ由律俳句やプロレタリア俳句にお由律俳句やプロレタリア俳句におお、1894年青木村に生まれ、自が初冬の日差しを浴びて輝いていが初冬の日差しを浴びて輝いてい



に力を入れるのは、 画展を予定している。館長が特 て」、6月には斉藤真一の世界展 訪」を、5月には良寛の世界展 心の叫び」など、意欲的な企 田中繁雄コレクションのすべ 中繁雄蓊の良寛コレクショ 98歳になる

平

成

23 年

11 月 22

日 訪 海野

郁

#tl3 Web

ファンも多く、期待される。 で知られる斉藤真一については なれ瞽女お 展 今後の美術館のあり方とし である。また水上勉 りん』の装画など の『は

会」が美術館を中

に結

成 栗

昨年『私は何をしたか

石路の真実』を信濃

毎

た。ご自身

田館長

を機に「栗

林

石 心

を

も開かれる。 と考えている。11月には青木村 低くして、村の子どもたちが自 て、館長は、「美術館 の保育園、小中学生の絵 由に出入りできる場にしたい」 青木村は豊かな自然に恵ま の垣 根を

は、芸術など文化に造詣 が水彩画家でもある桜 新聞社から刊行し

が深

く、このような活動にも力を入

れている。現在、遺品のほとん

木村郷 で芸術にふれ、郷土の文化につ せる場と言えよう。 いてあらためて思いをめぐら れた美しい農山村である。「青 土美術館」は、 自然の中

展示されている。

平成24年度には、

4 月

に

.周写真展「信州の

)仏塔探

に移され、美術館には一部のみ どが「青木村歴史文化資料館」

外務省 「世界の医療情報」 在外公館医療官情報

http://www.mofa.go.ip/mofai/toko/medi/index.html

海外旅行に出かける前にちょっと目を通すと安心。

各国の衛生・医療事情一般、かかり易い病気・怪我、健康上心がける事、 病気になった場合の病院の紹介(診察の際医師に英語が通じ 予防接種、 ますとか、邦人が虫垂炎の手術を受けたことのある病院です、という案 内も。)

もしもの時の医療英語・フランス語・スペイン語・ロシア語(病気の症 状、病名、医療用語、診療科名のほか、「めまいがする」などという短 文の例も。)



有明美術館再訪

「環」夏木立の新緑風景とは一変、有明美術館はすっかり晩秋の気配である。今年の安曇野は、テレビドラマ「おひさま」人気で一段とにぎやかだが、ここはいつもと変らないという。1階常設展示室で、松村英館長の思いのこもった作品の数々と再会し、2階に上がる。図書室でお気に入りの図録を見つけ、ソファにかけて読みふける。時の立つのも忘れてしまう贅沢な空間である。こういった場所にこそ、安曇野らしさが潜んでいる気がする。

寒さ厳しいこの地 にあって、美術館は 12月から2月末ま で冬籠りに入る。年 齢を感じさせなんに 対とした館長さんに は、休館中に石川県 の陶工を訪ねる計画 がおありだそうだ。 はな





無料 Q&A コミュニティサイト

「教えて goo」 http://oshiete.goo.ne.jp/ 「Yahoo! 知恵袋」 http://chiebukuro.yahoo.co.jp/

どちらも質問と回答を結びつけるサイトです。

日常生活をする上での些細な疑問はもちろん、パソコンをはじめとする様々な技術的な質問についても、答や解決の糸口を得ることができます。何か困ったら、人に尋ねる前に一応これらのサイトをあたってみると、ヒントが見つかるかもしれません。

「情」と「絆」を言魂として

財団法人上田繊維科学振興会 事務局長 岡田基幸

震災から早や10ヶ月、震災後、初めての冬の到来である。気持ちが晴れない中、東北の厳しい寒さに耐えなければならない被災地の方々には改めて心からお見舞いを申し上げたい。

震災直後から、全国各地で、被災地支援の活動が始まった。小生もいくつか賛同させていただいているが、その中でも「復興支援メディア隊「For Our Children」」(http://ramediateam.org/) を紹介したい。復興支援メディア隊(代表 榎田 竜路氏)は、震災直後から被災地の今を、写真、映像で世界中に伝えている。プロカメラマンのみならず、被災地の子どもたちにもカメラを渡し、彼らの眼を通した現場を撮影している。希望に突き進む日本人と日本人の誇りをメディア化し、世界に提供することで、世界中に Cool Japan 旋風を巻き起こそうとしているのだ。また、これらのコンテンツは、日本の未来の教科書として、再編集し、未来に描く「日本の暮らしのかたち」を発信し始めている。すでに BS12 Twellv にて 14番組が放映され、羽田空港でも写真展が開催されている。世界中を飛び回る榎田氏は、「被災地から逆に元気をもらっている。絶望の中で希望を拾っている子供たちが、20年、30年後の日本の希望かもしれない。」という。

政府が被災地支援の枠組みを作る中、「Newsweek」で、日本を救う中小企業100として選ばれた有限会社会津食のルネッサンス(福島県会津市)代表の本田勝之助氏は、「日本の財政状況が厳しい中、福島には、復興のための多くの公金が投入され始めている。関係者が、復興の道筋を示す不断の努力をしなければならない。これで復興できなければ、やはり福島は…。」という。さらに、「復興を形づ

くり、ビジョンを創り、実行できる現場の人間が少なすぎる。」という。振り返って、もし、当地長野が福島と同様の被災地となり、国からの復興支援金が集まったときに、どのようにそれを活かしきれるだろうか。確かに右往左往になるかもしれない。復興の現場のさまざまな課題を改めて感じた。

震災復興はまだ始まったばかりで終わりも見えない。日本人には、 被災地・被災者への「情」だけではなく、被災地・被災者との「絆」 という感覚がすでにある。「情」と「絆」を言魂にして、被災地へ の長期的・継続的な伴走を続けていくつもりだ。



泥宮の新春

写真・文 矢幡正夫

1月を迎える神社の朝は東南位置にお日さまが顔を出すこの時から春、夏へと季節が巡り、昇る位置も東、東北へと移動していく。この変化に先人は農作業と結び付け、夏至の時に泥宮の鳥居中央と烏帽子岳が直線に連なる先に日が昇ると伝えられている。上田市内には集落で祀る神が多くあり春祭り、秋祭り、新嘗祭など地域其々行事があり、お米や農作物の豊かな実りと、幸せな生活を祈念する祀り行事として継承されている。

我々はいつ生まれ、いつ死ぬのか

さなだクリニック

哲学的問いかけ

と死亡時刻が決められるのです。そ ちは医師により、恣意的に、という 快な答えがあります。つまり、私た すが、今回の表題の問いかけには明 に重い、答えようのない、哲学的問 ゴーギャンの大作があります。大変 れわれは何処へゆくのか』という いかけの絵画です。よく似てはいま から来たのか、われわれは何か、わ ことは、つまり適当に、出生時刻 ボストン美術館に、『我々は何処

> かもしれませんが、これは事実です。 と、はっきり書いてあると言われる

民法・刑法・医師法による出生時刻

ちゃんの体と母体が分 出説〕が出生時刻です。刑法では赤 あります。民法では赤ちゃんの体の 部が母体から見えた時〔一部露

規定により、出生時刻には相違が

日本では、民法・刑法・医学上の

ら「堕胎罪」ですが、民法上では「殺 ば、刑法上はまだ出生前生ですか 出たところ(一部露出)で殺されれ しょうか。 開の場合は、いつが出生時刻なので 縮ですが、赤ちゃんの頭が母体から 人罪」となるわけです。では、帝王切

一般的には、医学上の規定で出生

時刻を決めています。生体反応と いうのは心臓の鼓動、外部からの刺 激による反応、呼吸と

いった、外から確認で

としての活動のことで す。実際には胎児も母 きる、生きている存在

体内にいるうちに心

す。例えば、嫌な話で恐 れた時となっているので

では、生体反応が見ら であり、医学的な規定 離した時(全部露出説)

児手帳には何時何分誕生、お爺さ

んな馬鹿なことがあるか、長男の育

んの死亡診断書には何時何分死亡

臓も動き、外部からの刺激に対して も反応しますので、胎内では決して しない、「呼吸の開始」をもって誕牛

るわけです。 生時刻としてい ギャア!」という 時刻、つまり「オ 産声をもって誕 泣声、いわゆる



現実的な出生・死亡時刻

だよ。」と言った時刻が育児手帳に ギャア!」と泣くとホッとして時計 さんが取り上げ、臍の緒の始末を は決められません。医師か助産師 記載されている、あなたの出生時刻 を見上げ、「10時33分だね。男の子 し、吸引したり軽く叩いたりし、「オ こんなわけで、出生時刻は厳密に

なのです。

は、心臓が止っていても生きている せん。心臓マッサージをしている間 ことになるからです。来てほしい親 死亡時刻はもっとあてになりま

刻であり、本当に心臓が止まった時 と宣言された、その時刻が死亡時 族が揃ったところで、「ご臨終です」

般的なことです。問題となっている 刻とは随分と違いのあることは

があります。しかし、1回目の判定 てはおよそ6時間後という決まり 2回目の最終判定をするかについ 脳死判定による死では、医師がいつ

まして、担当医が脳死は認めない立 恣意的判断に任されているのです。 をいつするかは、全くその担当医の

て時刻の差どころか、死亡日が幾日 至るまで治療が続けられ、結果とし 行われず、そのまま自然に心臓死に 場であれば、決して1回目の判定は も違ってくることになります。

私の生命とはなにか

だと思えます。私は「私たちはいつ はなく、ある時間の幅を持った出来 ですが、医学的には意味のないこと いで出生時刻が問題にされるよう 事と考えるべきでしょう。各種の占 私たちの誕生や死亡は、瞬間

るものになるのか」 う問いかけよりも、 私はいつ生命あ

生まれるのか」とい

実りをもたらす問 方が、結果として、 にか」という問いの 人生により大きな 私の生命とはな



13

なりません。



生する。この場所がナズナの南限だ のが、本州で唯一上田市の周辺に自 ダチナズナともいう。それと同じも 咲くアブラナ科の植物で別名カブ 区にある標高531m そうだ。海外ではサハリンにも分布 モイワナズナは北海道札幌 の藻岩山に 市

8㎜くらいの白い小さな4花弁を 期は4月~6月くらい。花径6~ 上田では1924年(大正13年) 、岩鼻地籍で見つかった。開花

する

たともいわれる。夏になると花が終 あるいは、夏無(なつな)が変化し でたいほどかわいい菜の意味から。 でな)から変化したといわれる。な る。ちなみに、ナズナの名は撫菜(な 茎が地上を這って伸び、株が生長す 密生させる。開花後、根際から出た わってしまうから。

を知らない人も多い。 用されており、地元では保護活動が 行われているが、市民でもその存在 上田市立塩尻小学校の校章に採

にも生育している。その昔、祖父母 突き出た岩の(山頂は千曲公園で た話によると、半過地区の千曲川に 生態学・上田市在住)からお聞きし 市民の憩いの場となっている)東側 林一六筑波大学名誉教授 ?(植物

も考えてもみなかった。

葉土などの多い土に植えると、いつ りの良い岩場に好んで生育する。腐 この植物は表土がうすく、日当た

の間にか絶えてしまう。

のみ。不思議だ。もし、渡り鳥が種 史の果てしない長さに茫然とする ない。ただ自然の営みの広大さ、歴 き残りか、本当のところは定かでは 種子を運んだのか、氷河期からの生 ここに生育する理由は、渡り鳥が

か? この地に ぜ信濃の んだとす としたの れば、な 種子を落 近離を 心から



の植物が絶滅危惧種になるなど誰 ナズナが群生していて、その頃はこ の若かりし時代にはこの岩にモイワ



く、この上田に。飛んだであろうが東北地方には無

れらの植物は北に移り、上田付近にれば、低温の条件に耐えて生き延びいが、地球が温暖化するにつれその時期には低温で生育するモイその時期には低温で生育するモイをがかりのおよそ一万年前、日本列たのだろう。最後の氷河期が終わった。最は今より、約8℃気温が低かった。自は、氷河期の生き残りだとすれば、低温の条件に耐えて生き延びれば、低温の条件に耐えて生き延びれば、低温の条件に耐えて生き延びれば、低温の条件に耐えて生き延びれば、低温の条件に耐えて生き延び

に至っている。静謐な環境がぜひ必くい場所なので、この種が生育し今許し、しかもほかの植物が生育しに殊な立地はモイワナズナの生育を殊な立地はモイワナズナの生育をなった。だが、半過、岩鼻のような特は、より南の植物が生育するように

林教授の指導のもと上田市にモイワナズナを絶やしたくないが薄い、乾燥、低温で競争種が少なが薄い、乾燥、低温で競争種が少なが薄い、乾燥、低温で競争種が少な間観察を続けた結果、崖で、土壌間観察を続けた結果、崖で、土壌間観察を続けた結果、崖で、土壌間観察を続けた結果、崖で、土壌で、土壌ががが、、

初めの第一歩だ。 初めの第一歩だ。 でき点があるそうだ。まず、市民かれるでいただき、保存活動に協いまるでは、私たちが手をがあるそうだ。まず、市民があるそうだ。まず、市民がのおっしゃるには、私たちが手をがしたいと、希望も出てくる。教

平成23年11月5日 吉池みどり



ら、絶滅危惧種から脱出できるかて、的確な指導者のもとで活動した

と活動している個人や団体はいく

つかある。それらが一つに手を携え

パズル ちょっといっぷく

| 1 | 2 | 5 | | 3 | 4 | 6 | 7 | | 8 |
|------|--------|----|-----|----|----|----|----|--------|----|
| · — | 身 | | | 高 | 等 | 動 | 物 | | 絵 |
| 9 | | 1 | 10 | 11 | | 12 | 7 | 13 | 14 |
| 家 | | | 語 | 文 | | 植 | | 大 | 図 |
| | 15 | 16 | | 17 | 5 | 7 | | 18 | |
| | 徳 | 人 | | 献 | 닉 | | | 音 | |
| 28 | 29 | | 30 | | 31 | 32 | 33 | 34 | 35 |
| 行 | 政 | | 不 | | 田 | | 交 | 響 | |
| 29 | 36 | 37 | 38 | 39 | 40 | | 19 | | 20 |
| | 令 | | | 都 | | | 通 | | |
| 24 | | 16 | 45 | | 75 | 73 | | 21 | 22 |
| 府 | | | | | 信 | 楽 | | 四 | 阿 |
| | 50 | 45 | | 81 | 52 | | 25 | | 23 |
| | 財 | 形 | | 美_ | | | 東 | | 世 |
| 1 | 51 | | 16 | | 76 | 82 | 13 | 20 | |
| | 寸 | | | | 玉 | 立 | | 学 | |
| | 60 | 61 | 62 | 63 | 72 | | 64 | 65 | 83 |
| | | 廷 | 相 | 続 | | | | 子 | 屋 |
| 25 | 16 | | 42 | | 64 | 43 | 46 | | 54 |
| _ 東_ | | | 見 | | 寺 | 町 | | | 号 |
| 41 | | 46 | | 55 | 48 | 71 | 13 | 53 | 56 |
| 雲 | | | | 歴 | | 的 | | | 集 |
| | 47 | 46 | 47 | | 49 | | 78 | 16 | |
| | 西 | 南 | | | 跡 | | 門 | | |
| 57 | | 47 | | 26 | 77 | 80 | | 68 | 20 |
| 新 | | | | 蒲 | | 英 | | 教 | |
| 58 | 59 | | 85 | | 32 | | 44 | 69 | 32 |
| 蕎 | 麦 | | _海_ | | | | 保 | 育 | 康 |
| 59 | 66 | 67 | 27 | 86 | | 70 | 2 | | 79 |
| | | 糖 | 水 | 飴 | | 自 | | | 祭 |

同じ番号には同じ字が入ります 赤枠にできる言葉はなんでしょう



宴会や結婚式場としてお馴染みの上田ささやに、昨秋ビジネスライブラリーがオープンした。「お客様に利用していただきたい」と米津社長が蔵書を公開したもの。2階ホールの一角にあり、経済や一般教養書、小説など約700冊。

控えめな照明と広すぎないスペースが、しっとりと落ち着い



た雰囲気を作り出している。 待ち時間だけでなく、コー ヒーを片手にひとり静かに本 の世界に浸ることができる。 貸し出しはしていないが、館 内ならどこでも自由に読むこ とができる。

国会図書館「歴史的音源」



http://dl.ndl.go.jp/#music

国会図書館では、所蔵する資料のデジタル化を進めています。落語、長唄、管弦楽、歌劇、清元、浪花節、歌謡曲、講演、ジャズなどの「歴史的音源」についても国会図書館で聞くことができます。その中の著作権・著作隣接権保護期間を満了したものについてはインターネットでも公開されています。例:宮城道雄実演の「春の海」、桃中軒雲右エ門の浪花節、中山晋平作曲の「港と出船」、後藤新平の政治講演など。

なお、上田情報ライブラリーでは、国会図書館と同様にデジタル 化された「歴史的音源」を聞くことができるよう準備が進められて います。



人と祭りと神々と

嶋田貴美子

が、十五台あまり出て、右に左に狭 変した。天を突くような高い袮里 れた田舎町だった。しかしその町が が小学校に通っていた六十年近く 生産だけが盛んな小さな町だ。私 の故郷は静岡県の片田舎の、お茶の い砂利道をいっぱいに練り歩く。各 毎年、四月初旬のお祭りになると一 前は、通りを歩く人もまばらで、寂 人々にとって祭りは欠かせない。私 農村でも都会でもそこに住 to

縁者が集まってくるのだ。

なる。遠方の、あるいは近隣の親戚 沿道は人で身動きできないほどに

け声も勇ましく袮里を引く。祭り はと浴びるほど御神酒を飲 はいた袮里の曳き手は、今日ばかり て紺色の腹掛けをし、共布の股引を 花で飾られ、袮里の中段に作られた 昔話から題材を取った名場 は三日間続くが、三日目になると 踊る。色とりどりの派手な襦袢を着 わせて、ひょっとこやお亀が滑稽に 台の上では、笛と太鼓のお囃子に合 形が演出する。袮里全体が桃色の の一番上にだしがついていて、 面 がみ、掛 を人

サノオノミコトは、姉であるアマテ 神はスサノオノミコトだという。ス が大人になってやっとわかった。祭 有数の由緒ある神社だということ 神社の大祭だ。三熊野神社は、日本 それは町の中ほどにある三熊野

> にした。 ことになっていたクシナダヒメを妻 コトは、オロチの人身御供にされる タノオロチ退治だった。首尾よくオ トがまず行ったことは、有名なヤマ から国土に降りて、スサノオノミコ が原を追われて出雲に下った。天界 マテラスオオミカミを怒らせ、高天 こし、高天が原の大神である姉のア コトは暴れん坊で問題ばかりを起 に住んでいた。しかしスサノオノミ 八百万の神々と共に、天の高天が原ややままがディストの子どもである。彼らは 初の神、イザナギノミコトとイザナ ラスオオカミと共に、日本の国 ロチを退治したあと、スサノオノミ

でもあるオオクニヌシノミコトで た神が、スサノオノミコトの子孫 くことになる。それに最も貢献 その後の大和の国の繁栄の礎を築 そのスサノオノミコトの降臨が、 界のことがより身近に感じられる井でコナノミコトと共に、農耕や大社の上社の祭神であるタケミナ大社の上社の祭神であるタケミナ大社の上社の祭神であるタケミナ大社の上社の祭神である。三十年余りあタノミコトは、オオクニヌシノ大社の上社の祭神である。三十年余りた。御柱で有名な諏訪を選ぶを図った。御柱で有名な諏訪なりまかり。

故郷の祭りは、私にとっては中でいい。でも私の中に強く残っているそれぞれに趣がある。それがまた囲気に酔うことだろう。祭りには一いい。でも私の中に強く残っが醸し出す雰に指で、そして祭りが醸し出す雰には何と多くの人が神社する八坂神社の祭りである。

ではない。私をあの祭りに今でも里の曳き手の掛け声か。いやそう想的な袮里の姿か。威勢のいい袮んの赤い明かりで浮き上がった幻がそう思わせるのだろうか。お亀がそう思わせるのだと思っている。何

あった。オオクニヌシノミコトは

してあらしめる神秘性であり、それの場別を思い出すことができる。六十年を経てもなおかつ、子る。六十年を経てもなおかつ、子る、六十年を経てもなおかつ、子との祭りを思い出すことができるのは、あの笛の音が、老若男女をがえた人間の魂の根源に通じるが、おのながある。大はないだろうか。と、大は、あの笛の音が、特に横笛の、時間のは、笛と太との根源にあるものは、任じないのは、笛と太

祭も、スサノオノミコトを祭神と

ようになった。有名な京都の祇園

も心も爽快になっていくのを感じり出した閉塞感が打破されて、身明の発達が私たちの身の回りに作いることに思いを致す。すると文があり、地上もまた神々が満ちて変の彼方に神々の集う高天が原空の彼方に神々の集

(上田女子短期大学·非常勤講師)



掛川市観光パンフレットより 三熊野神社大祭

大空を仰ぐのが好きだ。そして大れこそ神の姿だと私は思う。私は

閑話休題

読書と図書館のすれ違い

読書と図書館法

ちょっと理屈っぽくなるが、図も「読書」という言葉は出てこなも「読書」という言葉は出てこなる人は多いが、図書館法には一言る人は多いが、図書館を読書施設と思ってい

する施設」と定義している。 サミ と は、図書、記録その他必書館」とは、図書、記録その他必書館」とは、図書、記録その他必書館」とは、図書、記録その他必書館」とは、図書、記録その他必書館」とは、図書、記録その他必書館」とは、図書、記録その他必書館」とは、図書、記録その他必

研究ニ資スルヲ以テ目的トス」とノ閲覧二供シ其ノ教養及ビ学術書記録ノ類ヲ収集保存シテ公衆の改正図書館令は「図書館ハ図

カ為」となっていたし、昭和8年

谷沢流読書論

^。 書」によって培われるかも知れな 図書館法がいう「教養」は「読

読書通で知られた谷沢永一先い。

多く吸ったようなものです。…一ちく吸ったようなものです。…一度事のごときもの等を挙げてい食事のごときもの等を挙げていき。また、教養は磨けても知恵はる。また、教養は磨けても知恵はる。また、教養は磨けても知恵はたいとし、「私にとって読むがったとは、八よりタバコをん読んだことは、人よりタバコをとは、『人間通になる読書術・実生は、『人間通になる読書術・実

い」と指摘している。

が」と指摘している人が少なくない込みを持っている人が少なくなますし、読書が総合的な人格をますし、読書が総合的な人格をは中身も立派だと信じられてい

つけるというのが本当の姿だろ事に精励し、なおかつ教養を身に副次的なものであって、自分の仕人という図式はあるが、教養とは人という図式はあるが、教養とは

思想善導

うと思う。

和16年、太平洋戦争が始まる年割を担ったのが図書館だった。昭の中で、思想善導、国民教化の役事変前後からの厳しい思想弾圧たことはご存知だろうか?満州民の思想統制の役割を担ってい民の思想に戦中の図書館は国戦前、特に戦中の図書館は国

書ヲ収集シ公衆ノ閲覧二供セン

た明治32年の「図書館令」は「

図

日本最初の図書館法規であっ

義的な図書132冊が没収され の春に、上田市図書館に警察官 書館でもあったことを当時の図 が県立長野図書館、上伊那郡図 るという事件があった。同じこと 2名が臨検し、社会主義、自由主

をいれ、読書指導が強化され、乙 部館長は県内の図書館を指導し 書館だった。敬老文庫、時局文庫 運動の中心となったのは県立図 て歩き中央図書館に課せられた 国民精神総動員文庫の普及に力 戦争遂行のための読書普及

読書と図書館のすれ違い

書に没頭する少年期を持つこと めに重要だし、寝食を忘れて読 力、想像・創造力を身に付けるた 教育上、子どもの読書は読解

が税金を使って

事だと信じている。 が人間の成長にとってとても大

書もあるが、大方は趣味や娯楽 たほうが健全だ うか。しかし、そういう風に思っ のためと言ったら言い過ぎだろ 一方、大人の読書は実務書の読

書館日誌は伝えている。

えている。 書館の歴史は教 ということを軍 国主義時代の図 図書館の意義

サービスこそは税金で行う

だから、図書館 アが担っているの せはボランティ 絵本の読み聞か めば済む話だし、 で本を買って読 けだったら、書店 が読書のためだ

存在する理由はほとんど無い。

だから必要なのだろう。ビジネス 社会を活性化させる重要な装置 事、地域のために役立ち、市民 人ひとりの潜在能力を引き出し、 公共図書館は住民の生活や仕 支援はじめ課題解決支援

そこにこれからの図書館像 ている。ユネスコ公共図書 べきサービスの一つだ。 交流がキーワードであり、 館は情報、学習、文化、娯楽、 館宣言が示すように、図書 読書と図書館はすれ違っ

平成23年12月20日 長野県図書館協会 宮下明彦



が見えてくる。

| 1 | 2 | 5 | | 3 | 4 | 6 | 7 | | 8 |
|--------------------|--------------------|-----------|----------------|-------------------|--------|----------------|----------|-----------|-----------|
| _ | 身 | 上 | | 高 | 等 | 動 | 物 | | 絵 |
| 9 | | 1 | 10 | 11 | | 12 | 7 | 13 | 14 |
| 家 | | _ | 語 | 文 | | 植 | 物 | 大 | 义 |
| | 15 | 16 | | 17 | 5 | 7 | | 18 | |
| | 徳 | 人 | | 献 | 上 | 物 | | 音 | |
| 28 | 29 | | 30 | | 31 | 32 | 33 | 34 | 35 |
| 行 | 政 | | 不 | | 田 | 袁 | 交 | 響 | 曲 |
| 29 | 36 | 37 | 38 | 39 | 40 | | 19 | | 20 |
| | 令 | 指 | 定 | 都 | 市 | | 通 | | 学 |
| 24 | | 16 | 45 | | 75 | 73 | | 21 | 22 |
| 府 | | 人 | 形 | | 信 | 楽 | | 四 | 阿 |
| | 50 | 45 — . | | 81 | 52 | | 25 | | 23 |
| | 財 | 形 | | 美 | 濃 | | 東 | | 世 |
| 1 | 51 | | 16 | | 76 | 82 | 13 | 20 | |
| | 寸 | | 人 | | 玉 | 立 | 大 | 学 | |
| | 60 | 61 | 62 | 63 | 72 | | 64 | 65 | 83 |
| | 法 | 廷 | 相 | 続 | 分 | | 寺 | 子 | 屋 |
| 25 | 16 | | 42 | | 64 | 43 | 46 | | 54 — |
| 東 | 人 | | 見 | | 寺 | 町 | 南 | | 号 |
| 41 | | 46 | | 55 | 48 | 71 | 13 | 53 | 56 |
| 雲 | | 南 | | 歴 | 史 | 的 | 大 | 全 | 集 |
| | 47 —— | 46 — | 47 —— | | 49 | | 78 | 16 | |
| | 西 | 南 | 西 | | 跡 | | 門 | 人 | |
| 57 | | 47 —— | | 26 | 77 | 80 | | 68 +/L | 20 ••• |
| <u>新</u> | | 西 | | 蒲 | 公 | 英 | | 教 | 学 |
| 58 | 59 ± | | 85 ≻ | | 32 | | 44 /□ | 69 | 32 ==1 |
| 蕎 | 麦 | | <u>海</u> | | 遠 | | <u>保</u> | 育 | 康 |
| 59 ± | 66 ++- | 67 | 27 14 | 86 A /s | | 70 – | 2 | | 79 &v |
| 麦 | 芽 | 糖 | 水 | 飴 | | 自 | 身 | | 祭 |



あとがき

畑を始めて 10 年、やればやるほど土の魅力にとりつかれている。種を蒔けば芽を出し、挿し木をすれば根が生える。毎年のことながら、土の持つ不思議な力に感動は薄れることがない。野菜や花の種のほかにドングリを蒔いたりハーブの新梢を挿したり、いろいろ試している。

昨年の春はケヤキの種を蒔いた。京都へ旅行に行った際、東本願寺でもらってきたもの。こんな米粒のような小さな種からケヤキが育つのかしら、と半信半疑だったが、10粒のうち2本芽が出た。気温の上昇とともにすくすくと生長し、夏には50センチほどまで伸びた。いとおしい思いで眺めながら、「でもケヤキは大木になるので、このまま畑には置いておけないなぁ」と数ヶ月思案していた。寒くなる前にどこかへ定植したいと思っていたところ、ひょんなことから市内のある神社に移植することができた。

そこにはもともと樹齢200~300年ほどのケヤキの古木が7、8本あり、そろそろ更新を考えていたという。傍らに植えられたばかりの苗木が数本あり、その仲間入りをさせてもらった。氏神様のおそばとは願ってもないところ。以後、支柱を立てたり防寒を施したりして我が子を見守っている。(木漏れ日)

環 千曲川地域の人と文化 第5号 冬芽 2012年1月発行 NPO法人上田図書館倶楽部

表紙及び文中の写真は無断使用を禁じます